

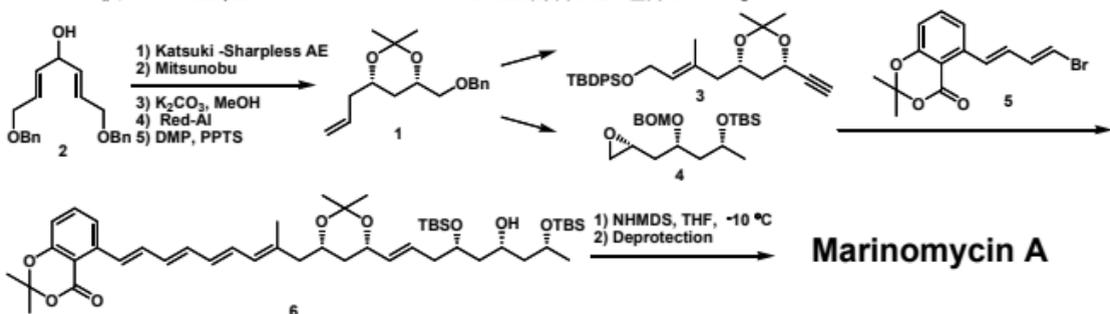
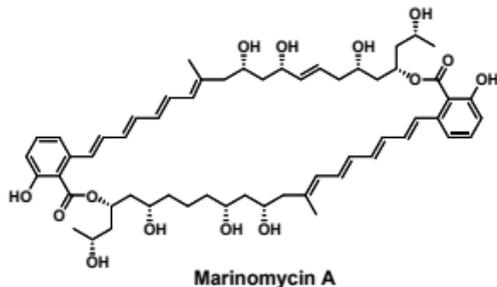
28AA-am02S

二量化アプローチによるマリノマイシン A の全合成

○西丸 達也¹, 近藤 維志¹, 竹下 公人¹, 高橋 圭介¹, 石原 淳¹, 畑山 範¹(¹長崎大院医歯薬)

【目的】我々は、過去にキラルな C7 ユニット **1** の簡便な合成法を開発した¹⁾。この手法を用いたマリノマイシン A の効率的な合成法の確立を目指し、本合成に着手した。

【結果】プロキラルな化合物 **2** を不斉エポキシ化し、光延反転、Red-Al 還元を経てキラルな C7 ユニット **1** を得た。続いて、**1** より高収率でアルキン **3** 及びエポキシド **4** を合成し、芳香環部 **5** と併せてカップリングすることで単量体 **6** へ導いた。**6** に対して NHMDS を作用させるとアセトニド化されたサリチル酸が活性エステルとして働き、分子の二量化が進行することを見出した。その後、脱保護しマリノマイシン A の初の二量化アプローチによる全合成を達成した。



1) S. Hatakeyama, K. Satoh, S. Takano, *Tetrahedron Lett.*, **1993**, *34*, 7425.